

保護者各位

「自己評価のご報告」

向春の候、皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、先日はお忙しいなかアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。集計ができましたので、まず「保護者アンケート結果」、次に「社員自己評価まとめ」、最後に「園としての自己評価」をさせていただきます、ここにご報告申し上げます。

1. 保護者アンケート結果に関して

「保護者アンケート結果」アルタベビー東越谷園

回答率：89%

No	質問項目	はい	どちらとも いいない	いいえ
1	当社の保育理念・保育目標について理解していますか	75%	19%	6%
2	当社社員はお子さんの気持ちを大切にしていると感じますか	100%	0%	0%
3	当社社員の言葉遣いや態度、服装等は適切ですか	100%	0%	0%
4	保育園内は清潔で整理された空間になっていると思いますか	94%	6%	0%
5	安全対策や感染症対策が十分取られていると思いますか	88%	13%	0%
6	お子さんが怪我をしたり、体調が悪くなったとき、当社社員の対応は信頼できますか	100%	0%	0%
7	園で提供される食事・おやつはお子さんの状態に配慮し、工夫されたものになっていると思いますか	88%	13%	0%
8	不満に思ったことや要望を伝えたとき、当社社員はきちんと対応してくれていると思いますか	88%	13%	0%
9	当園に満足されていますか	100%	0%	0%

多くの質問項目に関していいご評価や素敵なお言葉をいただいたこと、社員一同大変嬉しく思っております。項目に分けて園から自己評価をさせていただきたいと思っております。

1. 当社の保育理念、保育目標につきましては園のしおりや当社のHPに記載をさせていただきます。入園前の説明会や、保護者会、個別面談などを通して保護者の方とも共通の理解でいることのできるようにお伝えできる機会を設けていきたいと

思っております。また、毎月の園だよりで掲載している各クラスのねらいや目標、玄関に掲示している当園の保育理念「みんなの笑顔が輝くように、一人ひとりが主人公」を日々ご覧になっていただくと、嬉しく思います。

2. 社員がお子様の気持ちを大切にしているのご評価をいただき、ありがとうございます。当園ではお子様の気持ちを一番にしていくことを常に考えながら、日々の関わりや活動内容、保育計画の考案を行っております。子どもの気づきや発見、些細な言葉にも耳や目を傾け、子どもたちが安心感を持って社員と関わるような環境づくりを今後も行っていきたく思っております。寄り添っていく中で、お子様の小さな成長を保護者の方と共に喜び合える時間は私たち社員にとっても嬉しさやりがいを感じる瞬間です。今後ともよろしく願いいたします。
3. 社員の言葉遣いや態度、服装等についても適切にご評価をいただきありがとうございます。言葉や態度はもちろん、服装についても当社の規定を順守できるよう、一人ひとりが意識して勤務しております。保護者の方が不快もしくは不適切だと感じられた場面がありましたらいつでもお申し付けください。真摯に受け止め改善させていただきます。
4. 園内は保護者の方が入室する機会が少なく、ご覧になっていただくことができず見当がつかない点多々あるかと存じます。玄関から入ってすぐ目に入る事務所や水回りの空間は清潔にしておくことを心掛けております。その他の空間も同じように定期的に整理整頓、年齢に合わせた保育室の環境設定、玩具の管理・修繕を行っております。また、毎日行っていることとして玩具や柵などの消毒や園内すべての掃除を行い、清潔に保てるようにしております。清潔で整理された空間だとすべての保護者の方に感じていただけるよう、今後も社員で連携を図りながら空間作りを行っていきたく思います。
5. 安全対策や感染症対策についての取り組みを開示する機会を設けることができず、保護者の方の中で不安に思われる方がいらっしやっただのではないかと思います。園内での安全対策として重要なことは子どもが危険を認知、予知して自ら避けられる保育をすることとなりますが、まだその機能が未熟な乳児に対しては考えられる危険を十分に排除した形での環境づくりを目指しています。玩具の配置や子ども全員を見渡せる配置での保育、危険の予知などが主です。また、社員同士で連携を図りながら怪我を起こさず過ごすことを心掛けております。

6. 当社社員の対応につきまして、信頼してくださっているとご評価をいただきありがとうございます。怪我を防ぐことも大切な仕事ですが、怪我をしてしまった際は全員で状況の確認や傷の程度などを確認しております。共有後、防げる可能性のあった怪我に関しては保育体制の見直し、ヒヤリハット報告書にて記入を行い、同じ怪我が起こらないよう、社員全員で声を掛け合っています。今後もお子様たちが園内や戸外活動で安全に過ごしていけるよう、配慮してまいります。体調の変化に関しては園のしおりを基準とした対応に保護者の方がご協力いただいております、誠に感謝いたします。
7. 園で提供している給食やおやつに関して、ほとんどの方にご満足いただけているとの結果になりました。一方、どちらともいえないとされた保護者の方もいらっしゃるという結果となりました。今後はより一層保護者の方と密に連携を取り、お子様の食べる量や好き嫌い・習慣・その時の体調に合わせて提供ができるよう、努めて参ります。また食育活動や行事食など、お子様に喜んでいただけるよう、調理員とのミーティングを丁寧に行っていきたいと思っております。日々、連絡帳アプリにて掲示させていただきますので、楽しみにご覧いただけたら幸いです。
8. 保護者の方からご不満や要望をいただいた際、一度で改善に至らなかったことをお詫び申し上げます。起きてしまったことを十分に受け止めず、改善できなかったことが原因と考えております。今後は気持ちよく利用していただけるよう、原因を考えて改善していきたいと考えています。全員の保護者の方に満足と言っていただけるような園運営を行っていきたいと思っておりますので、小さなことでも思うことがありましたらお気軽にお申し付けください。真摯に受け止め、対応させていただきます。

2. 社員自己評価に関して

・当社姿勢目標の順守に関して

当社は姿勢目標に準じた日報という業務に沿って日々を見返すことを毎日行っており、よりよい保育ができるよう社員で一致団結しております。勤務前に行うことで自分の保育に対して気持ちを切り替えて子どもと関わることができています。自分の仕事への取り組む姿勢を事前に意識することはとても大切なことであると社員一同共通の認識しております。

・コドモンを用いた保育計画に関して

当社はICT化することで時間の効率化はもちろんのこと、即時に子どもの姿をコドモン上に反映することができ、次計画にもとても活かしやすい環境となっています。子どもの

興味や気候の変動にも柔軟に対応することができ、すぐに製作ができる等活動内容も展開させることができたのでよかったです。また、子どもの成長過程や他クラスの子どもの姿もひと目で分かるようになっていたので担任が不在の合同保育や土曜日保育に役立てることができ、より家庭的な保育となりました。

・保育の成果、次年度に向けた目標に関して

【0歳児クラス】

0歳児クラスは、保育園に入園してから初めての環境に慣れるまで、涙が出たり抱っこで過ごしたりすることも多かったです。保育者と1対1でゆったりと応答的に関わる保育を心掛けることで子どもたちも少しずつ毎日の生活に慣れ、感情表現も豊かになっていきました。

成長の過程にとっても差がある0歳児ですが、この1年間でずり這い、ハイハイ、つかまり立ち、伝い歩き、歩行とできることがどんどん増えていきました。活動の幅が広がり、全身で遊ぶ楽しさを日々感じています。行動範囲が広がることで一瞬にして離れたところに行こうとしたり、高いところに登ろうとしたりする姿も出てきたので、危険のないようより一層注意して見守り、必要に応じて声を掛けるようにしました。

毎日の生活や遊びの中で色々なことを吸収していき“いただきます”の挨拶や簡単な手遊びを保育者と一緒に手や身体を動かして楽しんだり、生活の中で自分からやってみようとする姿が増えたりと毎日が成長でした。

また、安心できる保育者との関わりの中、気づいたことや要求を受け止めてもらう喜びを経験したり、保育者との愛着形成を基盤に「お友達と一緒に楽しいね」「お友達と同じだね」と人との関わりを経験したりしています。

この1年間、様々な面で成長したことが多く、保護者とも共有することで一緒に喜び合うことができました。今後も子どもたちが安心感を持って安全に楽しく園生活を過ごすことができるよう、子ども一人ひとりに寄り添った保育を行っていきたいと思います。

【1歳児クラス】

1歳児クラスは、進級児・新入園児を問わず一人ひとりを十分に受容し、子どもたちが安心を感じられるように丁寧な関わりを心掛けてきました。この1年間で気持ちが通じ合うようになってきて、走れるようになったり、言葉で話すようになったり、様々な食材を食べられるようになったりしている目覚ましい子どもたちの成長を喜ばしく思っています。

子どもたちが遊びを通して探求心や意欲を育てていけるように見守り、子どもたちが自分でできたと思えるような援助をできるように配慮しました。

自分で着脱しようとしたり、自分の靴や靴下を取りに行ったり、排泄したいことを自分で伝えてきて便器で排尿できるようになったりと成長が見られています。玩具のお片

付けも保育者の声掛けで子どもたちが積極的に行うことができています。言語の面では子どもたちが興味を持てるような繰り返しのある絵本を選んで読み聞かせを行い、発話を育むようにしました。日々繰り返すことにより同じ言葉を真似して言葉にしたり、指差ししながら物の名前を伝えてくれたりすることが増えました。言葉の理解を深めるため、楽しみながら分かりやすく話すことを心掛けました。

最近自分から周りの友達と手を繋いだり、同じ玩具で遊んだりしてやり取りをしながら関わって遊ぶ姿が見られるようになってきました。友達と一緒に遊ぶことを楽しむように仲立ちをしていきたいと思っています。

今後も子どもたち一人ひとりの成長に日々感動し喜びを共有し、子どもたちの気持ちに寄り添った保育をしていきたいと思っています。

【2歳児クラス】

2歳児クラスでは友達同士のコミュニケーションも大切にしています。一人ひとりが今までよりもはっきりとした意思を持つようになり、やりたいことが鮮明に伝えられるようになってきています。自分の思いを上手に表現することが難しい時には、保育者を通じて代弁してもらいながら上手に気持ちを伝えられるように頑張っています。

生活面では、食事や着脱、排泄など身の回りのことを率先して行い、自分でやってみようとする姿が増えてきました。少しでもできたことや、それを褒めてもらうことによって自分への自信や次もやってみようという意欲に繋がっています。

小規模ということもあり、卒園や移行に向けての準備を始めているところですが、残りの期間で少しでもできることを増やせるよう援助し、自信を持って卒園してほしいと思っています。

3. 園としての自己評価に関して

・当社（全園共通）の保育理念に関して

家庭的な雰囲気での生活リズムの確立を目指して保育を行っています。食事に関しては月1度の食育活動が挙げられます。その季節に合ったもの、行事に合ったものに触れたり実際に口にしたりすることで、子どもたちの食べる意欲を日々育むことができました。今後はもっと多くの食材に触れることができるよう、社員間、調理員で計画をしていきたいと思っております。

また、体力づくりに関しては天気の良い日には近隣の公園に出向き、クラスやその子に合った運動量で身体を動かすことができました。遊具や砂遊び、追いかっこなど小さな遊びの積み重ねで体力の向上はもちろんのこと、子どもたち同士での関わりや遊びの展開などで人間関係の構築・表現力の向上もすることができていたように思います。子どもたちの育つ力に驚かされる日々ではありますが、大人からの関わりや刺激を受けながら楽し

く過ごすことができるよう、今後も丁寧な保育・関わる時間を提供していきたいと思いま
す

・当園の保育目標に関して

食事・排泄・睡眠など身の回りに必要な生活習慣の自立を養うため、1.2歳児クラスを中
心に援助してまいりました。すべてを援助するのではなく、できることは見守る時間を多
く設けることも大切なことであると感じています。特に2歳児クラスは卒園・移行に向け
て排泄や着脱に重点を置き、保育者援助のもと自分でできることが大いに増えたように感
じます。

人との関わりの中で信頼感や思いやりの心を持てる子になれるよう、日々の関わりをと
ても大切にしてお過ごしてきました。遊ぶ際には貸し借りの流れや、その場に合ったやり取
りができるよう、必ず子どもたちとの間でお約束をして過ごした結果、そういう場面で子
どもたち同士が自分でやり取りできるようになったのはとても大きな成果だと感じていま
す。今後も子どもたちの気持ちを受け止め共感しながら、気持ちを穏やかにして過ごし
ていきたいと思えます。

保護者の皆様においては当園の運営についてご理解とご協力をいただき誠にありがとう
ございます。昨年4月より当園の職員が大幅に入れ替わるとのことで不安な思いをさせて
しまったり、至らない点が多くあったりしたのではないかと存じます。そんな中でも社員
一同・子どもたちのことを温かく見守っていただいたこと、心より感謝申し上げます。

引き続き、保護者の皆様・お子様との信頼関係の下、温かい家庭的な雰囲気の中で安心
して過ごせる場所をつくり、満ち足りた時間を提供したいと思っております。今後ともよ
ろしくお願い申し上げます。